

にしわが 福祉だより

No.89 2024.9.17

令和5年度福祉標語【なにげない 普段の会話が宝物】田中稟晏さん(沢内中2年)

編集・発行：社会福祉法人 西和賀町社会福祉協議会

〒029-5614 西和賀町沢内字太田1-30

TEL 0197-85-3225 FAX 0197-85-3234

E-MAIL info@nishi-shakyo.net

HOMEPAGE <https://nishi-shakyo.net/>

福祉だよりは赤い羽根共同募金の配分金で発行しております。



じぶんの町を
良くするしくみ。



10/1 スタート



赤い羽根共同募金へのご協力をお願いします。

10月1日から12月31日まで全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が展開され、町民の皆さんのご理解とご協力をいただき、各ご家庭の皆様をはじめ企業、職場、学校等に協力を呼びかけます。

この募金は、令和7年度に社会福祉協議会等が実施するボランティア育成事業や福祉のまちづくり事業などの地域福祉活動、高齢者・障がい者・児童・母子福祉事業などの財源を確保する目的として行なわれております。

今年度の目標額 1,830,000円

目標額の内訳

戸別募金	900,000円
法人募金	680,000円
学校募金	60,000円
職域募金	50,000円
街頭募金	40,000円
イベント募金	30,000円
その他募金	70,000円

「共同募金は計画募金」

共同募金は、集まった寄付金を特定の配分先などに単純に助成しているものではありません。

事前に地域内の社会福祉施設や社会福祉団体、ボランティア・市民活動団体等の各種福祉活動に必要なとされる計画を募集し、使いみちの計画をたて、目標額を定めて募金を行う、「計画募金」です。

集めた募金は、集めた地域で使われます

集まった募金の約70%は、町内の事業に使われています。残りの約30%は、みなさんの住んでいる市町村を超えた広域的な課題を解決するための活動に岩手県内で使われています。

例えば、大規模な災害が起こった際の備えとして、各都道府県の共同募金会では、募金額の一部を「災害等準備金」として積み立てています。この積立は、大規模災害が起こった際に、災害ボランティア活動支援など、災害地を応援するために使われています。

募金方法 募金の方法は下記のとおり行います。

戸別募金	各地区を通して、各戸に募金協力をお願いする募金です。
法人募金	町内・外の各事業所にご協力をお願いする募金です。
学校募金	町内の小・中学校、高校に依頼し、児童生徒の皆さんからご協力頂く募金です。
職域募金	町内企業等の職員の皆様にご協力をお願いする募金です。
街頭募金	街頭で募金を呼びかけ、活動をPRする募金です。
店頭募金	町内の店舗に募金箱を設置させて頂く募金です。
その他募金	福祉まつりなど町内イベント時に募金箱を設置させて頂く募金です。

○配分予定事業



赤い羽根共同募金は、町内で協力頂いた募金を活用し、様々な事業に活用させていただいています。その一部を紹介します。

ひとり暮らし高齢者交流会



町内の一人暮らしの高齢者が集い、お出かけやレクリエーション等で交流会を行っています。

西和賀児童福祉作文・標語コンクール



町内の小中高生の福祉に対する思いを綴った作文・標語を募集しています。

福祉まつり



町内の福祉関係者による作品の展示、模擬店、ステージ発表を行っています。

西和賀町ボランティア 連絡協議会研修会

～災害に対する備えを考える～

七月二十六日(金)釜石市鶴住居町「いのちをつなぐ未来館」にて、町内の各ボランティア団体から参加いただき、令和六年度西和賀町ボランティア連絡協議会研修会が開催されました。

今回の研修では東日本大震災の際の状況と避難について実際に避難した経路を辿りながら災害に対する備えを考えることをテーマとしました。

被災日当日の状況については鶴住居町の被害の様子を中心に説明を受けました。当日は「避難所」と「避難場所」の混同により命運が別れる結果となったこと、世の中には自然災害に対する様々な基準や施設があるが、それらをきちんと理解した上で、状況に応じた判断ができるよう普段から訓練を重ねることの大切

さを説明いただきました。

避難路追体験では、当時中学生だった語り部の方と一緒に実際避難した道(約一・六km)を歩きました。一時避難、二時避難、三時避難での判断力とそのスピードが重要であるとのことでした。

自然災害は市町村や地区によって大きく異なり、その時・その場所に合った訓練や判断が重要となります。当町や各地区ではどんなことが考えられるかの検証が重要だと感じました。



西和賀町ボランティア連絡協議会は町内のボランティア団体が集い、情報交換や研修によりボランティアの理解を深め、町民の多様なボランティアニーズに対して協力して解決に向け対応しています！

事務局

西和賀町社会福祉協議会湯田支所
TEL 0197-84-2161



語り部の方から当時の様子を伺いました

福祉団体情報

いきいきシニア 交流スポーツ大会

七月二日(火)北上市総合運動公園にて北上市と西和賀町の老人クラブの方々による「いきいきシニア交流スポーツ大会」が行われました。一週間ほど前から天気心配されましたが、当日は天気も良く、西和賀町からはA・B二チーム、総勢五十六名の選手が参加し、皆さん張り切って競技を楽しんでいました。

総合評価は行いませんでしたが、個人競技・団体競技それぞれで好成績を残し、スポーツを通して交流を深めました。結果は下記のとおりです。(敬称略)



団体競技：ボール送りリレー



個人競技：50m競走 (男子)

個人競技		第1位		第2位		第3位	
50m競走 (60歳以上)	女子	鬼 柳	富浦富美子	和 賀 町	菊池るみ子	立 花	伊藤玲子
	男子	和 賀 町	高橋安治	西和賀B	小田島幹夫	和 賀 町	高橋正弘
50m競走 (75歳以上)	女子	飯 豊	昆 範子	飯 豊	渡邊富士枝	西和賀B	高橋節子
	男子	西和賀A	高橋正受	西和賀B	梅川良一	鬼 柳	高橋規
100m競走 (60歳以上)	男子	和 賀 町	太田洋市	和 賀 町	高橋安治	西和賀B	山崎浩行

団体競技	第1位	第2位	第3位
ボール送りリレー	鬼柳	江釣子	西和賀A
ゲートボールリレー	西和賀A	和賀町	西和賀B・飯豊
玉入れ	西和賀A	西和賀B	江釣子
長寿リレー	和賀町	西和賀A	西和賀B

沢内中学校 伝承活動

七月五日(金)西和賀町老人クラブ連合会では、沢内中学校で蔓細工の伝承活動を行いました。指導者は若畑地区で創作活動を行っている八名の方々に、沢内中学校の生徒九名の皆さんと交流しながら鍋敷きを作成しました。蔓の扱いに苦戦しながらも、出来栄は素晴らしかったです。



民協OB会 視察研修会

西和賀町民生児童委員OB会は七月八日(月)、九日(火)に視察研修として秋田県青森を巡り、その土地の文化や歴史に触れました。各地に根付いた文化が福祉と共に歩んできたことが垣間見え、自分たちの活動の大切さを再認識しました。



認知症研修会inにしわが

六月十一日(木)「認知症研修会inにしわが」が実行委員会主催により町民大学講座と合同で開催されました。

当日は「誰もが笑顔で暮らすために…」と題し、丹野智文氏による講演をいただきました。丹野氏は三十九歳の時に若年性アルツハイマー型認知症と診断され、その自身の体験談により、不安を抱え苦悩したことや、周囲の理解やその環境が当事者にとって大変重要であることをお話しいただきました。

その後は、丹野氏が企画協力された映画「オレンジ・ランプ」を上映しました。認知症に対する考え方や付き合い方が丁寧に描かれ、前段の講演と相まって認知症に対する理解につながりました。
当日は二百名を超える多くの方々に参加いただき、その中に在宅介護者の方も多くいらっしゃいました。



対談の様子

学童クラブ&JA女性部交流会

八月一日(木) 湯田学童クラブではJA女性部様のご協力のもと、食事会&交流会が行われました。

女性部の皆さんと一緒にカレーライスを作ったり、かるた遊びをしたり、敷地内にある雪室や米乾燥施設等の見学をさせていただいたり、普段できないような経験をさせていただきました。参加した児童たちは、「カレーがおいしかった」、「夏なのにこんなに涼しいところがあるなんて知らなかった」と思い思いに感想を話していました。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

カレーライスづくり



農協施設見学の様子



ご寄付ありがとうございました

有限会社 松川工務店様
(下着類の寄付)
いただいた下着類は、随時必要とする方々へお渡しさせていただきます。ありがとうございます。

公益社団法人
日本非常食推進機構様
(ベビーフードの寄付)

日本非常食推進機構様は、循環型備蓄として備蓄食品等のフードロスを防ぐため、全国の行政・企業・団体が保有する災害備蓄品を福祉団体等の希望とマッチングして提供しています。



いただいたベビーフードは、子育てサロンや保育施設の利用者にお渡ししました。ありがとうございました。



子育てサロンにて

災害義援金情報

令和6年7月25日からの大雨により、東北地方において洪水や河川氾濫等により人的及び家屋に甚大な被害が発生し、秋田県・山形県内の市町村に災害救助法が適用されました。

こうした状況をうけて、被災地の秋田県共同募金会および山形県共同募金会では、被災された方々を支援するために義援金の募集を行っています。

皆様からお寄せいただいた義援金は、被災県において取りまとめられ、設置される配分委員会において配分額を決定し、被災市町村を通じて被災者へ配分されます。

なお、被災県ごとに義援金受入窓口を設けておりますので、詳細は下記よりご参照ください。

皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

令和6年度秋田県大雨災害義援金

募集期間 令和6年8月1日(木)から令和6年12月27日(金)まで

義援金振込窓口

金融機関名	支店名	口座番号	口座名義
1) 秋田銀行	本店営業部	(普) 902756	シャカイフク シ ホウジンアキ タ ケンキョウドウ ボ キンカイ 社会福祉法人秋田県共同募金会
2) 北都銀行	本店営業部	(普) 304416	
3) ゆうちょ銀行	00120-6-605771		アキ タ ケンキョウボレイ フ ロクネンド アキ タ ケンオオアメサイガイ ギ エンキン 秋田県共募令和6年度秋田県大雨災害義援金

※お振込の際は、窓口にて「令和6年度秋田県大雨災害義援金」である旨申し出ください。上記金融機関の本店及び支店からの振込は、令和6年12月27日まで無料となります。

現金書留の場合

【あて先】

〒010-0922 秋田県秋田市旭北栄町1-5 秋田県社会福祉会館 2階

社会福祉法人 秋田県共同募金会

※現金書留用封筒に「救助用郵便」と明記してください。郵便料金が令和6年12月27日まで無料となります。

令和6年7月山形県大雨災害義援金

募集期間 令和6年8月1日(木)から令和6年12月27日(金)まで

義援金振込窓口

金融機関名	支店名	口座番号	口座名義
1) 山形銀行	本店営業部	(普) 3490475	シャカイフク シ ホウジンヤマガタケンキョウドウ ボ キンカイ 社会福祉法人山形県共同募金会
2) 荘内銀行	山形営業部	(普) 1131332	
3) きらやか銀行	桜町支店	(普) 2021618	
3) ゆうちょ銀行	00180-6-636267		ヤマガタケンキョウドウ ボ キンカイレイ フ ロクネンシチガツヤマガタケンオオアメ 山形県共同募金会令和6年7月山形県大雨 サイガイ ギ エンキン 災害義援金

※上記以外の金融機関からの振込、ATM、インターネットバンキング等を利用する場合の振込手数料は有料です。

現金書留の場合

【あて先】

〒990-0021 山形県山形市小白川町2-3-31 山形県総合社会福祉センター 3階

社会福祉法人 山形県共同募金会

※現金書留用封筒に「救助用郵便」と明記してください。郵便料金が令和6年12月27日まで無料となります。